

令和 8 年 2 月 10 日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書


大分市長 足立 信也 殿


所在地 大分市大字中戸次4491-2 (大南公民館内)

団体名 大分市大南地区文化財同好会

代表者氏名 会長 西 哲弘

団体連絡先 097-597-0259

担当者氏名 

担当者連絡先 

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 大南地区文化財等保存及び継承事業

2. 事業の概要 大南地区では、多くの歴史や文化財・史跡・民俗資料・名勝等があり、これらを調査研究し、地域住民や地区外からの来訪者を対象に、講演会や史跡等の案内、機関誌「落穂」の発刊、文化財の清掃作業等に取り組む、先人たちが残した貴重な文化財の維持、保存を図るとともに若い世代や次世代に調査資料等を引き継ぎ、故郷を愛する精神を育て、地域の活性化に繋げる。

3. 事業費 310,000 円

4. 交付申請額 180,000 円

5. 概算交付  概算交付を希望する。  
 概算交付を希望しない。  
 ※概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類 (1) 団体調書 (様式1-1、1-2)  
 (2) 事業計画書 (様式2)  
 (3) 収支予算書 (様式3)  
 (4) 団体要件・事業要件確認シート (様式4)  
 (5) 誓約書 (様式5)  
 (6) 規約、会則、定款等の写し  
 (7) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)  
 (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調書

(様式1-1)

1. 団体の概要

(ふりがな) 団体名	おおいたしだいなんちくぶんかざいどうこうかい			
	大分市大南地区文化財同好会			
所在地	〒 879-7761 大分市大字中戸次4491-2(大南公民館内)			
(ふりがな) 代表者氏名	かいちょう にし てつひろ 会長 西 哲弘	メール(団体)	dainankomin@city.oita.oita.jp	
電話(団体)	097-597-0259	FAX(団体)	097-597-6605	
設立年月日	昭和39年6月1日	団体構成員数	51 名	
HP、SNS等 URL、ID等を記入	無			
活動の分野 ※別表参照	主分野	⑥学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動		
担当者 ※この申請に ついて対応 できる方	書類送付先 住所	〒 [REDACTED]		
	(ふりがな) 氏名	メール	[REDACTED]	
	電話	FAX	[REDACTED]	
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input checked="" type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
団体の 活動目的 ※簡潔明瞭に 記入して ください	大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、講演会や広報活動により、小中高生や地域住民及び大分市民に情報発信することで、若い世代に受け渡し、青少年に夢を与えるとともに、文化財等を保存・継承することを目的に事業を展開している。			
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	令和 5	「落穂」第89号の編集発刊、講演会、史跡調査、県内外者史跡案内等	21 回	523 名
	令和 6	「落穂」第90号の編集発刊、講演会、史跡調査、県内外者史跡案内等	21 回	520 名
	令和 7	「落穂」第91号の編集発刊、講演会、史跡調査、県内外者史跡案内等	21 回	525 名
これまでに 補助や委託を 受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	令和 5	大分市	1%応援事業	170,000 円
	令和 6	大分市	1%応援事業	158,500 円
	令和 7	大分市	1%応援事業	168,026 円

## 2. 活動計画書

## 事業の実施に関する事項

## (1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者 延べ人数 (予定)	実施予定回数	予算額 (千円)
大南地区文化財 等保存及び継承 事業	地域・市民を対象に地域の歴史を学ぶ勉強会・体験学習の開催	5月 ～ 2月	大南公民館 大南市民センター 小・中学校	500人	18	20
	ウォーキング大会及び観光客等の現地説明案内	通 年	大南地区内の史跡	200人	4	15
	機関誌「落穂」92号発刊	5月 9月 11月 3月	大南市民センター 大南公民館	30人	6	170
	史跡等清掃・草刈り整備、資料保存	5月 11月	鶴賀城他	20人	6	85
	合戦まつりの開催時、来訪者に「戸次川の合戦」の史実等の説明	11月の第2 土曜日	大野川合戦まつり会場	200人 (来場者)	1	20
小 計					(a) 35	(c) 310

※太枠の中に1%応援事業補助対象事業を記載してください。

## (2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者 延べ人数 (予定)	実施予定回数	予算額 (千円)
会員研修 交流事業	総会や研修等で会員の相互研鑽を図る	6月 11月	大南市民センター	80人	2	10
小 計					(b) 2	(d) 10
合 計					(a) + (b) 37	(c) + (d) 320

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。					(a) / (a) + (b) 95 % (A)	(c) / (c) + (d) 97 % (B)
全活動に占める公益的活動の割合 { (A) + (B) } ÷ 2 ※小数点以下は四捨五入してください。					96 %	

## 事業計画書

事業名	大南地区文化財等保存及び継承事業	
事業内容	主な対象者	大南地区内外の大半市民、国立国会図書館、県立図書館、市民図書館
	内容	○大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査・研究し、機関誌「落穂92号」に掲載し情報発信する。 ○県内外から訪れた方々に史跡等の案内を年間通じて行う。 ○小中高生や会員等に講演や研修会を実施、また、小学生向けの歴史のリーフレットの作成。若い世代に引き継ぎ青少年に夢を与えるとともに、文化財を保存・継承することを目的に事業を展開している。
事業 スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容
	5月	令和8年度役員会①、「落穂92号」編集部会①、調査部会①
	6月	令和8年度総会・研修会
	8月	機関誌「落穂92号」編集部会②
	10月	大南公民館主催の大南地区の小学生を対象にした体験学習や行事の一環として、歴史学習を実施予定
	11月	役員会②、調査部会② 鶴賀城・鏡城跡・合戦まつり会場等の清掃、草刈り活動 大野川合戦まつりでの「戸次川の合戦」のガイダンス 令和8年度秋季研修会、機関誌「落穂92号」発行
	12月	機関誌「落穂93号」編集会議①
	2月	役員会③
	3月	機関誌「落穂93号」編集会議②
	年間を通じて	会員による文化財・史跡の調査及び保存等を行う。市内外からの観光客を対象に、史跡巡りの案内や説明を行う。
	3月	実績報告書提出予定
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画	<input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> Facebook等SNS <input type="checkbox"/> その他(具体的に) 機関誌「落穂」を会員・関係機関への配付。新聞での情報発信。 大南地区各校区での文化祭・公民館まつり、大野川合戦まつりでのガイダンス時の広報および来訪者へのチラシ配付。	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	大南公民館で実施している歴史関連教室や史跡めぐりの来訪者等に対して、会員になっていただくよう、積極的に勧誘する。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	①大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、機関誌「落穂」に記録することにより、後世に継承することができる。 ②地域住民に文化財等の保護を図ることができる。 ③小中学生に地域の文化財等の大切さを教え、郷土愛を育てることができる。 ④県内外の来訪者に史跡等の案内をすることにより、地域の活性化に繋がる。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する <input type="checkbox"/> にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

## 収支予算書

事業名： 大南地区文化財等保存及び継承事業

## 1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	180,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	102,000	会費2,000円×会員数51名分
事業収入	28,000	機関誌「落穂」販売
寄附金収入	0	
その他	0	
合計	310,000	

## 2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	20,000	講師謝金 (県内2名)
旅費	0	
消耗品費	10,000	コピー用紙、文具類、掲示用物品他
燃料費	0	
食糧費	10,000	現地視察研修等の熱中症対策用等飲料
印刷製本費	170,000	「落穂92号」発刊
通信運搬費	15,000	総会や研修会案内の切手・ハガキ、機関誌送付
広告料	0	
保険料	0	
手数料・委託料	85,000	史跡周辺整備委託、「大南かるた」普及啓発委託
使用料・賃借料	0	
原材料費	0	
備品購入費	0	
合計	310,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。